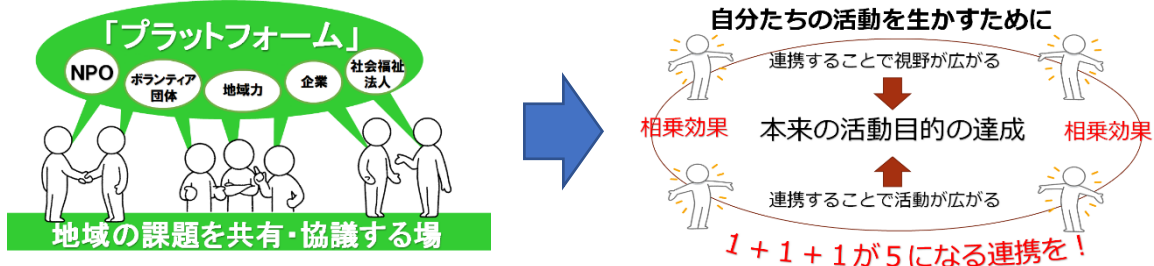


蒲田西・プラットフォームプロジェクト

◆目的:「プラットフォーム」は、様々な地域の団体や個人が、その特技や資源を持ち寄り、自発的に対等な立場で参加し、出会うことで、個々の団体ではできない、より大きな力を発揮することができる共通の土台となります。本プロジェクトを通じて、蒲田西地区の様々な団体や住民が出会い、様々な人とつながれる場となり、参加者それぞれが活動で抱える悩みを共有でき、一人ではできない新たな取り組みもチャレンジできる場になっていくことを目指します。

【プラットフォームのイメージ】



◆プロジェクトの概要:

①事務局

蒲田西(出)・社会福祉協議会・地域包括支援センター西蒲田の3者協働

②主な構成員

大学機関、ボランティア団体、NPO、介護事業所、社会福祉法人、自治会・町会、民生委員、シニアクラブ
民間企業等

③内容

地域の様々な住民・団体が、地域の課題を共有し、解決の糸口を探るための定期的な話合いの場。

④事業効果

活動の活性化、活動の視野の広がり、新たな人材の確保、新たな地域での取り組みへのチャレンジ

【第一回開催内容】

◆開催日: 12月13日(金) 17時~18時30分

◆場所: 蒲田西特別出張所 大会議室

◆参加者: 65名

地域関係者、介護事業者、障害者福祉事業者、東京工科大学、シニアクラブ、
民生委員児童委員、青少対、東急、(株)JCOM、民間企業等。

◆内容: ①蒲田西地区の好きなところや課題と感じるところ

②自らの活動の紹介や抱えている悩み

をテーマに、お互いの地域に対する思いや考えを共有し、知り合う場となりました。

◆アンケート結果: 参加満足度: 84%



【第一回 風景】

主な参加者の声:

- ・自分の視点では気づけないことや過去の蒲田西地区について知ることができて、もっと蒲田が好きになりました!
- ・何か新しいことが生まれそうな気がする時間を過ごせました。

